

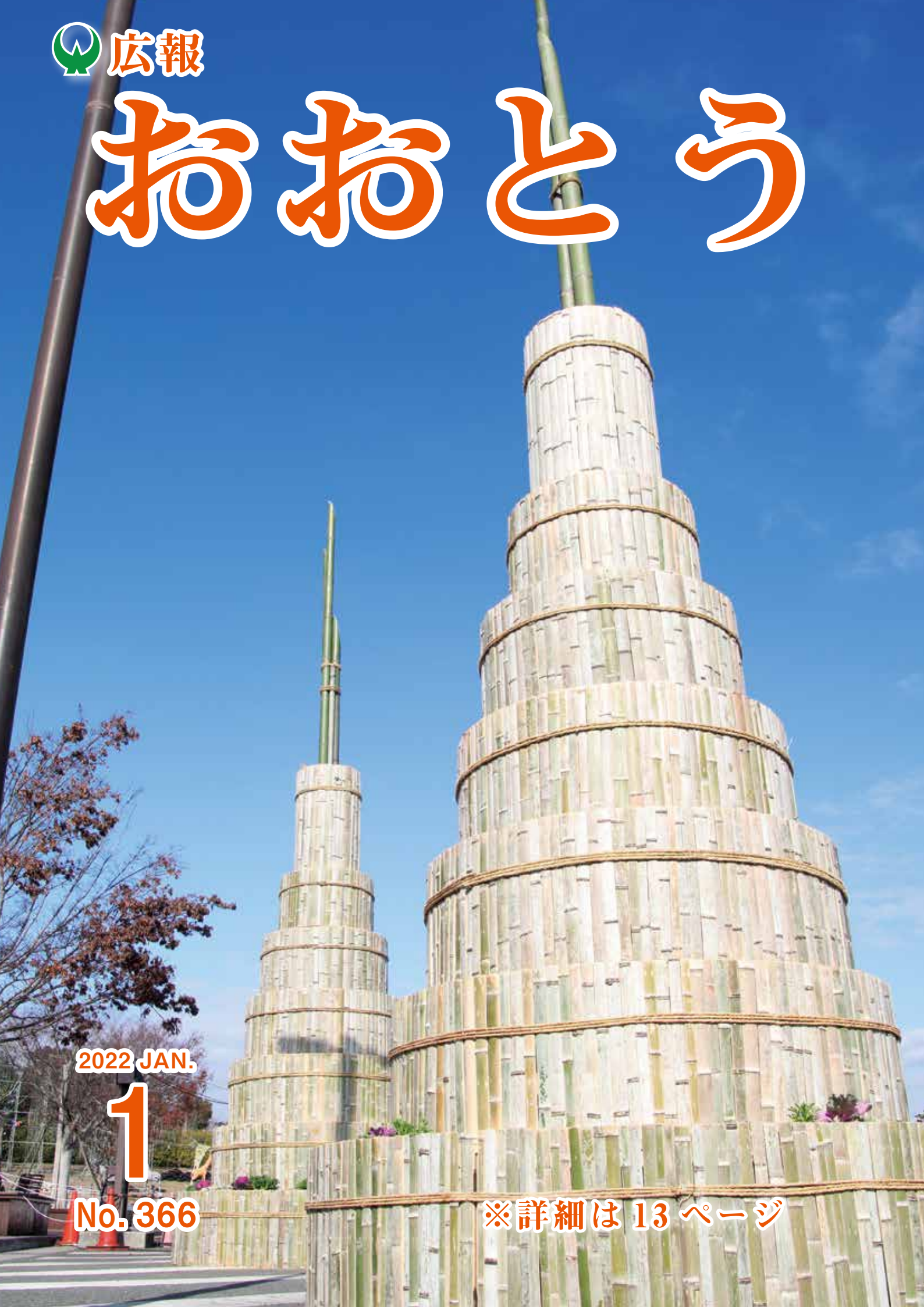
おおとう

2022 JAN.

1

No. 366

※詳細は 13 ページ



こちら町長室

×

年頭のご挨拶



新年おめでとうございます。町民の皆様におかれましては、新たなお気持ちで初春をお迎えのことと存じます。また、平素より町政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、国内におきまして、一昨年1月に発生した新型コロナウイルスはまだまだ収束に至らず、福岡県におきましても、3度にわたる緊急事態宣言が発令され、本町におきましてもクラスターが発生するなど危機的状況を迎え、イベント等も中止を余儀なくされ、我々にとりまして、我慢を強いられる一年となりました。

しかしながら、皆様ご承知のとおり、ワクチン接種が世界的に開始され、本町もいち早く接種を進めて来たところでありました。昨年11月には、新たな変異株が南アフリカ共和国で発見されましたが、水際で食い止めるべく国を挙げて努力しているところであり、また

新型コロナウイルスの3回目接種も本格的に始まるようにしている状況でございます。

この様な状況の中、11月には岸田内閣が誕生し、新型コロナウイルス感染症予防対策に併せ、経済対策など様々な政策の積極的な推進に我々も大いに期待をよせているところでございます。

一方、本町に目を向けますと、本町独自の新型コロナウイルス感染症予防対策として、小中学校への空気清浄機の設置並びに水道蛇口の自動化や、ワクチン接種率向上のための商品券の配布などを行ってまいりました。なお、本町におけるワクチン接種申請者のワクチン2回接種率は、65歳以上で99・2%、12歳から64歳で99・3%となっており、全体では、99・3%となっております。(令和3年12月10日時点)

また、11月には、感染対策を講じたうえで、企業版ふるさと納税で頂いた寄付金を活用し、スポーツフェスタや花火大会を開催する

ことができました。

さて、昨年も全国的に大雨が各地で降り、8月には、添田町で土砂災害が発生するなど、甚大な被害を及ぼしたところでございます。本町におきましても、大雨警報が1週間も続くなど、災害発生の危険性が大いにありましたが、幸い大きな被害もなく、町民の皆様方が無事であることに、胸をなでおろしたところでございます。

一方、教育面につきましても、1人1台の学習用タブレットの配布や各教室への液晶型電子黒板の設置など、ICT教育に注力し、昨年、大任小、今任小、大任中の3校が学校情報化優良校に認定されるなど、各学校において、これらのICT機器を活用した授業を積極的に行い、児童生徒の学力向上に役立てているところでございます。

つづきまして、田川市郡7市町村から本町が事務委託を受けております、し尿処理・じん芥処理・埋立処分

施設建設事業であります。が、し尿処理施設につきましても、一昨年12月24日にプレオープン式典を開催し、昨年4月からは、加入市町村すべてのし尿、浄化槽汚泥の受け入れを開始し、これまで大きな障害等もなく順調に稼働しております。

ごみ処理施設につきましても、現在、引き続き造成工事を進めており、建築に向けて、準備を行っているところでございます。

埋立処分施設につきましても、11月に起工式を行い、現在、造成、建築の準備を進めているところでございます。

結びになります。引き続き、全町民の福祉の向上と本町の振興、発展に向け、さらに多種多様な施策を講じ、すばらしい町を築いていく所存でございます。

本年が皆さまと本町にとりまして、さらなる飛躍の年となることを祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

大任町長 永原譲一

『新たな学び舎』

義務教育学校 設立構想

現代の子どもたちが成人し、社会で活躍する頃には、生産年齢人口の減少や、さらなる技術革新などにより、社会構造や雇用環境が大きく変化することが予想されます。

この劇的な変化に適切に対応することができよう、子どもたちには、伝統や文化に立脚し、高い志や意欲を持つ自立した人間として、他者と協働しながら価値の創造に挑み、未来を切り開いていく力が求められます。

近年、少子高齢化や都市化の進行に加え、国際化や情報化の進展など、国内外の著しい環境の変化を受け、我が国における教育の在り方が大きく問われており、教育内容や学習活動の量的・質的充実に対応すべく、小学校

と中学校の教員が連携を深めるなどし、学習指導の工夫、改善に取り組むことの重要度が増えています。

加えて本町では、現在、3小中学校施設（大任小・今任小・大任中）の老朽化の進行、近年の学級編成の改定（35人学級）等による教室数の不足、将来推計人口から予想される町民全体の減少、ICT教育の推進による更なる環境整備など、教育環境を取り巻く多くの課題が山積しています。

このような状況の中、国は、学校設置者が地域の実情を踏まえて、円滑かつ効果的に小中一貫教育の導入を図ることができるよう、平成27年6月に学校教育法の一部を改正し、これまで小学校、中学校等に加えて、『義務教育学校』を新たな学校種として位置付けました。

このことにより、一体的な学校組織体制の下で、義務教育9年間を一貫した教育課程として編成することが可能となり、全体的な教育内容の資質向上が期待できるようになりました。

これらの状況等を踏まえ、今般、県内外の先進校視察を行ったうえで、『小中一貫教育』・『施設の統合』を視野に入れ検討を重ね、『義務教育学校』の設立を構想しております。

義務教育学校とはなにか

義務教育学校とは、一人の校長の下、一つの教職員組織が置かれ、義務教育9年間の学校目標を設定し、9年間の系統性、連続性を確保した教育課程を編成、実施することができるといえる種類の学校です。

全国的に増加傾向にあり、令和2年度時点で全国126校、福岡県内は5校あります。

小・中学校の区分がないため、学年の呼び方は、1学年から9学年と呼びます。

（中学1年生⇨7年生、中学2年生⇨8年生、中学3年生⇨9年生）

義務教育学校のメリットは、9年間を見通した学習指導が可能となり、また、従来の小学校の「丁寧さ」と中学校の「専門性」の文化を取り入れ、全学年の児童生徒に生かすことで、確かな学力を身につけることが期待できます。

また、中学校進学時の環境変化になじめない、いわゆる「中1ギャップ」が緩和され、いじめの解消にも繋がります。

そして、これまではつきりと分かれていた学校制度「6・3制」も、義務教育学校では柔軟

小中一貫9年制の大任町立義務教育学校構想

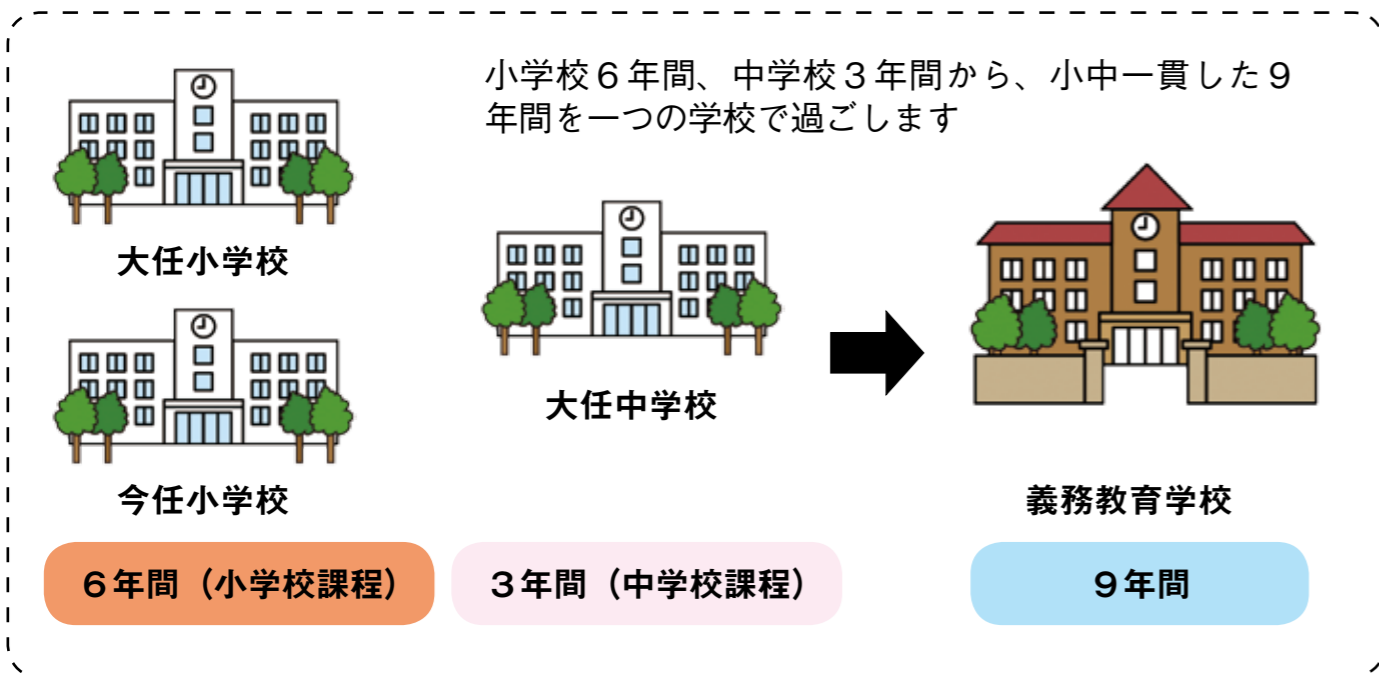


大任町長 永原譲二

国際化や情報化の進展により、めまぐるしく変わる教育分野のニーズに対応するため、義務教育学校の構想を進めています。今回のこちら町長室では、義務教育学校構想についてご紹介します。

表明

義務教育学校とは



義務教育学校の施設環境構想（案）

※イメージイラストは文部科学省「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について」（中間報告）より引用



に対応することが出来るようになり、例えば5年生から一部教科担任制を導入したり、5年生から今の中学校のように教科別に学期末テストを実施したり、6年生から部活に加入したり、1年生と9年生で異学年交流を行ったりと、これまでの小・中学校の教育制度や文化に縛られることなく、学びの幅を広げることが出来ます。

施設の老朽化と長寿命化計画

現在、本町には3小中学校施設があり、この3校の現存している建築物は、昭和40年代から昭和50年代に建設されて以来、改修等によりなんとか維持できているものの、老朽化の更なる進行により今後、大規模な改修が必要となつてきます。

令和3年3月に、各学校施設施設の老朽化等状況の把握・評価を行い、整備内容や改修時期等を明記した「学校施設長寿命化計画」を策定しました。

本計画による本町学校施設全体の維持・更新費用の見直しについて、文部科学省が定める算出方法により試算すると、仮に3校を引き続き40年間維持する場合の総額は54億円、その費用の年平均は、約1億4千万円となります。

近年、校内危険箇所を優先的に、学校施設の改修工事を行っていき、他にもまだ修繕すべき箇所は数多く残っているのが現状で、3校を維持するためには、毎年数千円もの改修費がかかります。

学校施設を新設することで、初期投資は大きくなりますが、老朽化等による大規模な改修

工事が必要なくなり、また、3校分の光熱水費や保守管理費（現在年間約2千万円）も、1校にまとめることで、コストの大幅な削減に繋がります。

児童生徒と人口推移

平成22年から令和元年までの11年間の本町の児童生徒数は、増加と減少を繰り返しており、年平均は、ほぼ横ばいで推移してきました。

平成30年度に今任小中学校区内に子育て定住促進公営住宅（つばき団地）を新築したことにより、令和3年度の今任小新生は25名（令和3年5月1日学校基本調査時点）で前年度の新生と比べ、12名も増加しています。

その一方で、長期的に見ますと本町の総人口の将来推計は、国立社会保障・人口問題研究所

から公表された「日本の地域別将来推計人口（平成30年推計）」によると、総人口は2045年（令和27年）には2932人まで減少すると推計されています。

これは、2021年（令和3年）9月現在の人口5201人と比較すると、2269人（43.6%）減少することになり、児童生徒数もそれに依りて減少することが予想されます。

人口減少により、税収等の著しい減少も見込まれますが、学校施設を統合することで財政負担の軽減が期待できます。

構想の実現に向けて

ここまで申し上げました教育的効果に加え、施設の老朽化や人口減少などの問題への対応を念頭に、構想を練りましたが、これらの構想

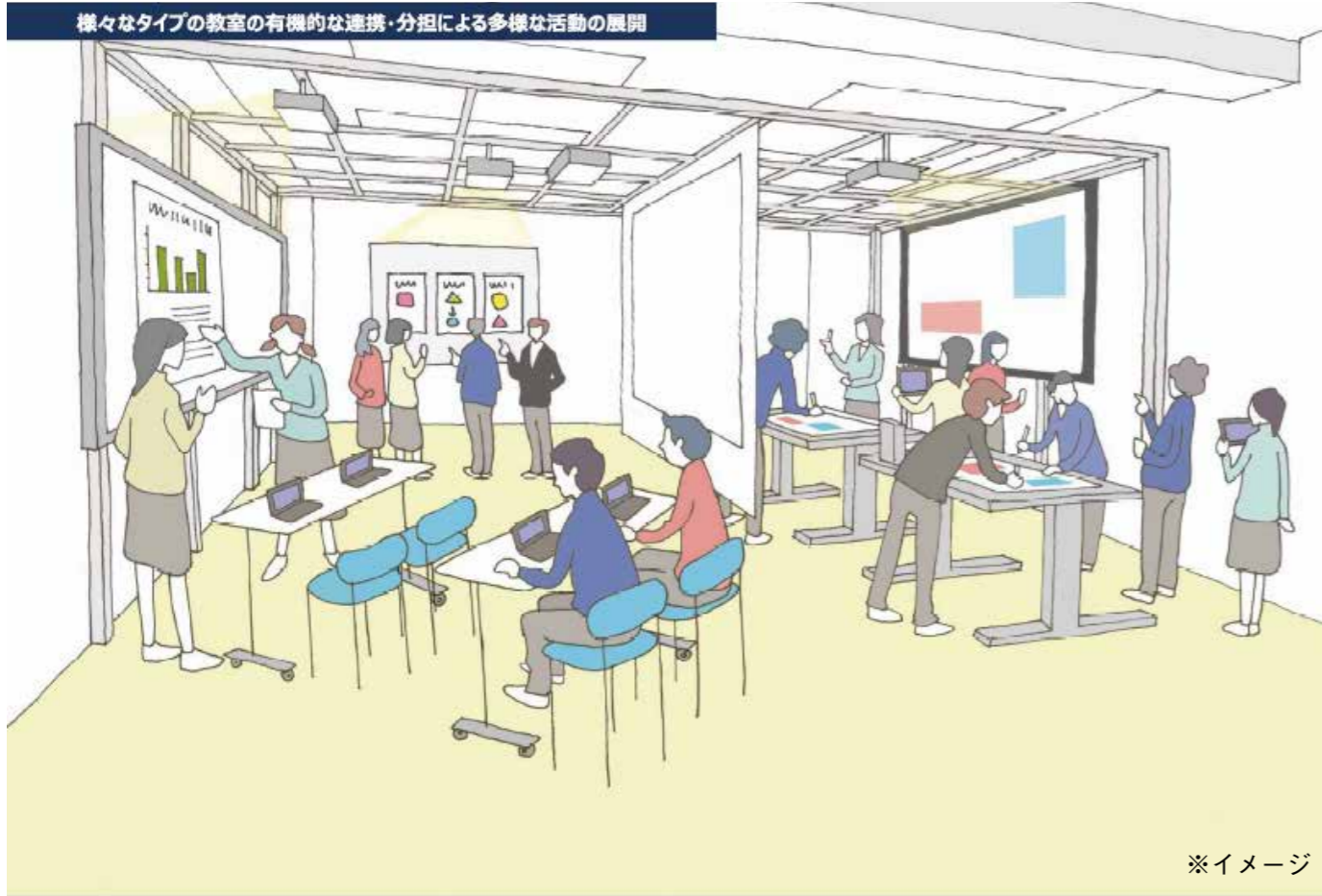
を実現するためには、メリットだけを考えるのではなく、建設地や通学手段の確保など様々な課題を十分に検討し、解決策を模索していく必要があります。

また、義務教育学校の設立を構想するにあたり、本町の小中学校のこれまでの歴史や伝統、取組、地域の方々の思いなどを受け継ぎ、これからの時代を生き抜く子ども達を育てる新しい教育施設として、生まれ変わらせる必要があります。

「夢を実現するために何度でも挑戦し続けようとする子どもを育てる学校」をコンセプトに、この構想の実現に向け、尽力してまいります。

今後におきましても、本町の振興、発展を目指すとともに「住みたい町・住み続けたい町・誰もが住みたくなる町」を実現すべく、魅力ある施策を行ってまいります。

様々なタイプの教室の有機的な連携・分担による多様な活動の展開



※イメージ

単一的な機能・特定の教科等に捉われず、横断的な学び、多目的な学びに対応できるよう、創造的な空間に転換していく姿

多様な学習活動を展開できる学習空間



※イメージ

教室空間と隣接する多目的スペースとの連続性・一体性を確保し多様な学習活動へ柔軟に対応していく姿



【ネットワーク環境整備】

ICT教育の充実のため、学校内すべての場所でタブレット等のICT機器が利用できるネットワーク環境を構築



【バリアフリー構造】

すべての児童生徒、教職員等が安全かつ円滑に学校生活を送ることができる環境を整備



【防犯対策】

部外者が無断で学校に侵入できないよう、玄関や校舎内外に防犯カメラを設置し、セキュリティを強化する



【光ある空間の設置】

日照、採光、通風等へ配慮し、児童生徒の憩いの場を設ける



【スクールバス】

遠距離の児童生徒のためのスクールバスを運用



【防災拠点】

指定緊急避難場所・指定避難所として施設を整備

読書・学習・情報のセンターとなる学校図書館の整備



※イメージ

学校図書館とコンピュータ教室と組み合わせて読書・学習・情報のセンターとなる「ラーニング・コモンズ」としていく姿

おおとうまち フォト スポーツフェスタ リポート 2021 × イルミネーション点灯式 花火打ち上げ



もあり、スポーツだけではなく、文化や芸術も楽しめるイベントとなりました。

また、同日、17時30分には、イルミネーション点灯式が行われました。日が沈み、寒さが深まっていた時刻でしたが、約62万球の電球が一斉に点灯すると、会場からは大きな喝采が沸き起こりました。

道の駅のイルミネーションは、大任町の冬の風物詩。今年のテーマは「ゆめ」です。色鮮やかなライトが目の前いっばいに広がる光景は、とても幻想的で、来場者を魅了していました。

そして、イベントの最後を飾るのは、花火大会。毎年「道の駅おおとう桜街道夏祭り」とともに盆踊り花火大会が開催されていましたが、コロナ禍により、中止となっていました。今回、約2年の期間を経て、大任町の夜空に打ち上げられた花火は、大勢の観客を笑顔にしました。

この日行われた「おおとうまちスポーツフェスタ2021」、「イルミネーション点灯式」、「花火大会」は、1年延期となった東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のコンセプトである「全員が自己ベスト」「多様性と調和」「未来への継承」を伝統として受け継ぎ、明るく、元気な、活気のあるイベントとなり幕を閉じました。

11月27日(土)、道の駅おおとう桜街道で、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会のご協力のもと「おおとうまちスポーツフェスタ2021」が、盛大に開催されました。

このイベントは、大任町の地域活性化のため「道の駅を中心とした町の魅力創出事業」として、スポーツイベントを開催し、その費用に充てて欲しいと、神奈川県内の企業より、1千万円の企業版ふるさと納税を頂いたことにより実現したものです。

スケートボードでは永原悠路さん、ラグビーでは菊谷崇さん、車いすラグビーでは三阪洋行さんを筆頭に、国内外で活躍するアスリートを講師に迎え、各種目の体験型イベントが実施されました。新型コロナウイルス感染症の影響により、子どもたちの運動の機会が減少傾向にある中で、寒空の下でしたが、各ブースでは楽しそうな声が聞こえていました。

当日は、この他にも、会場内にステージが設置され、アスリートトークショーや、ヘッドスピンギネス世界記録保持者であり、東京2020パラリンピックの閉会式に出演された大野愛地さんを中心とした世界で活躍するダンサーたちによるスペシャルパフォーマンス、イベントのメイン画像などを作成した墨絵イラストレーターの茂本ヒデキチさんとのダンス&アートコラボショー

議会

明けましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、令和4年の新年を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、平素より議会の活動に對しまして、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年中は、国内において、新型コロナウイルス感染症拡大による、緊急事態宣言や、まん延防止等重点措置が幾度となく発令され、人々の生活が制限された中、生活様式も大きく変わらざるを得ない日々が続き、外出等を控えていただくなど、感染対策にご協力をいただきましたことを感謝いたします。この困難を乗り越えて、一日も早く終息することを願うばかりです。

本町におきましても、景気の低迷や限られた財源をどのような施策に充てるべきか町執行機関とともに本町が直面した課題に取り組み、町民生活に支障をきたさないよう社会福祉の向上に寄与しなければなりません。

私たち議会議員は、その役割と責任の重さを自覚し、健康で安心した生活ができるまちにするため、全力を尽くしていく所存であります。

結びに、町民の皆様にとりまして、新しい年が穏やかな年となりますよう祈念申し上げますとともに、今後も一層の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のあいさつとさせていただきます。

大任町議会議員 松下 太
外 議員一同

災害に備えて

▼地滑り被災地で逃げ遅れた人を搬送の様子



11月21日、福田地区防災避難訓練が行われました。今回は、地滑り災害を想定して実施され、防災無線の高齢者避難放送と共に始まり、福田地区と警察・消防・役場との被災状況の確認や被災負傷者救助の打ち合わせ、警察署員、消防署員による被災負傷者の民家からの救助などを実践形式で演習しました。

福田地区防災避難訓練

学校環境づくりが認められる

▼大任中学校校長室に飾られている認定証

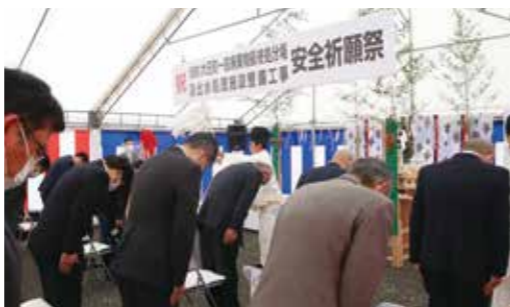


11月22日、大任中学校が学校情報化優良校に認定されました。この認定は、日本教育工学協会(JAET)の学校情報化認定委員会が認定しているものであり、大任小・今任小学校に続き、大任中学校が認定されたことにより、町内の全小中学校が、学校情報化優良校として認定されました。

大任中学校情報化優良校認定

工事の安全を祈願して

▼厳かな雰囲気の中、行われました



11月24日、(仮称)大任町一般廃棄物最終処分場浸出水処理施設整備工事の安全祈願祭が建設地で行われました。式典には、永原町長を始め、町担当職員、地元峰区長、工事関係者などが参加しました。神職による祝詞奏上などに続き、参加者による玉串奉奠を行い、今後本格的に着工される工事の安全を祈願しました。

最終処分場整備工事安全祈願祭

田んぼを有効活用するために

大豆クラブが大豆刈り取りを実施

▼複数ある田んぼで刈り取りを行いました



11月から、大任町大型農業機械管理組合「大豆クラブ」による大豆の刈り取り作業が行われています。この組合は、町と協力して町内で減反している田んぼに大豆の作付けを行っております。代表者の安武秀樹さんは「田んぼを減反する場合には、大豆の作付けにご協力いただくと助かります」と話していました。

長い間ありがとうございました

浦野副町長に感謝状贈呈

▼職員に見守られる中、感謝状が手渡されました



12月10日、役場ロビーで浦野幸治副町長の辞任に伴う退任式が行われました。浦野副町長は町職員の期間も含め49年間、本町行政の推進に尽力されました。その功績を称え、永原町長から感謝状と記念品が手渡され、副町長として約10年の任期を終えました。長きにわたり、ありがとうございました。

最後の巨大門松を設置

道の駅おとう桜街道で巨大門松

▼今までの想いがこもった巨大門松



12月11日、道の駅おとう桜街道で毎年恒例となっている巨大門松の設置が行われました。門松は、川崎町の町おこしボランティア「手弁当の会」が毎年製作を行っていましたが、残念ながら今回で最後となります。

1月23日に解体予定ですので、有終の美を飾る巨大門松を是非ご覧下さい。



議長の交代について

12月10日、12月定例会本会議において、丹村咲男議長から議長の辞職願いが提出され、議長の辞職が許可されました。新たに松下太議員が議長に就任しました。



▲ 松下 太 新議長

子育て世帯への臨時特別給付金について

国からの「子育て世帯への臨時特別給付金」の支給につきまして、**大任町は現金10万円を一括支給**することに決定いたしました。詳細につきましては、順次通知文書を発送していますので、ご確認ください。

☎ 福祉課福祉係 63・3004

大任町打倒コロナ商品券の交付期間の延長について

「大任町打倒コロナ商品券」の交付期間を令和4年1月31日(月)まで延長します。受け取りがまだお済みでない方は、役場までご来庁ください。

商品券交付対象者

- ①令和3年10月1日付で大任町に住民票のある方
- ②新型コロナワクチンを2回接種された方
- ①②をともに満たす方が対象となります
- 商品券の受取日時および場所
- 令和4年1月4日(火)～令和4年1月31日(月) 9時～17時(土日祝日を除く)
- 大任町役場2階 総務企画財政課窓口
- 商品券受取時に必要なもの
- 町内で新型コロナワクチンを接種された方 役場からの通知文書(※1)、本人確認書類(運転免許証、保険証等)
- 町外で新型コロナワクチンを接種された方 役場からの通知文書(※1)、本人確認書類(運転免許証、保険証等)、接種済証(※1)「大任町打倒コロナ商品券 交付のご案内」という題名の通知文書を、令和3年10月1日付で大任町に住民票がある方へ発送済みです。

☎ 総務企画財政課企画財政係 63・3000

水道管の寒波対策について

冬の厳しい寒さで水道管が凍って水が出なくなり、破損することがあります。今冬の寒波に注意して、水道管にも対策をお願いします。

■露出した水道管には、保温のための保温チューブ(市販されている)などを巻いてください。

■メーターボックスには、砂や布を入れたビニール袋などを詰めてください。

☎ 水道課 63・3293



第32回花としじみの里おおとうマラソン中止について

令和4年3月下旬に開催を予定しておりました「第32回花としじみの里おおとうマラソン」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、中止します。

新型コロナウイルス感染症が収束し、笑顔あふれるマラソン大会を開催できるように願うとともに、また皆さまと笑顔でお会いできる日を楽しみにしています。

☎ おおとうマラソン事務局 63・3000



おしらせ 広場

くらしに役立つ
情報をお届けします

大任町役場

☎ 63・3000

ホームページ

http://www.town.oto.fukuoka.jp/

総務企画財政課 ☎ 63・3000

事業課・産業経済課 ☎ 63・3001

教育課(学校教育係・社会教育係) ☎ 63・3110

税務課 ☎ 63・3002

住民課(戸籍・衛生) ☎ 63・3003

福祉課(福祉全般・後期高齢者保険・国民健康保険・国民年金・同対保) ☎ 63・3004

水道課 ☎ 63・3293

大任町公民館 ☎ 63・2242

レインボーホール・レインボー図書室 ☎ 63・4832

B&G海洋センター・サボテンハウス ☎ 63・3110

大任町社会福祉協議会 ☎ 63・4828

し尿・じん芥処理施設建設室 ☎ 63・2254

ふるさと館おおとう ☎ 41・2055

今任町民会館 ☎ 63・2506

島台隣保館 ☎ 63・2243

令和4年度保育所入園児募集

町では、令和4年4月からの保育所入所申し込みを受け付けます。
■対象児童
保護者が就労や病気などの理由により、日中家庭で保育ができない児童
※現在通所中で、継続して入所を希望する人も手続きが必要で

新規申請に必要なもの

- ①教育・保育給付認定申請書兼利用申込書 ②就労証明書または保育を必要とする申告書(就労以外) ③マイナンバー届出書 ④世帯全員分のマイナンバーカード(顔写真付き)または通知カード
- 継続申請に必要なもの
- ①教育・保育給付認定現況届兼利用申込書 ②就労証明書または保育を必要とする申告書(就労以外)
- 受付期間
1月4日(火)～14日(金)9時～17時
- 受付場所
福祉課福祉係

難病相談支援センター

難病を疑われながら専門医へたどり着けず、診断がついていない患者さんに、早期に適切な診断が受けられるよう専門医のいる医療機関の情報を提供します。
■曜日 月曜日から金曜日(祝日、年末年始を除く)
■時間 10時～16時
■場所 九州大病院内 未診断・未指定難病相談支援センター
■相談方法 電話または面談(面談は要予約)
☎ 九州大病院内 未診断・未指定難病相談支援センター
☎ 092・642・4864

福岡県介護保険広域連合 会計年度任用職員採用試験

福岡県介護保険広域連合田川・桂川支部において、介護保険認定に関する訪問調査員の採用試験を次のとおり行います。
■試験日 2月13日(日)
■試験場所 福岡県介護保険広域連合田川・桂川支部(田川自治会館内)
■申込受付 1月11日(火)～1月28日(金)(土日祝日除く) 9時～17時 締切必着
■受付場所 福岡県介護保険広域連合田川・桂川支部(田川自治会館内)
※申込用紙は、1月7日(金)から福岡県介護保険広域連合田川・桂川支部、田川地区市町村の介護保険担当窓口及びハローワーク田川に用意

福岡県若者自立相談窓口

福岡県若者自立相談窓口では、高校中退などで進路が定まっていない若者や保護者からの相談に対応しています。
電話や電子メール、来所面談のほか、状況に応じてご家庭などへの訪問相談も行います。お気軽にご相談ください。
■開所日時 月曜日～土曜日(祝日、年末年始除く) 10時～19時
■場所 福岡県若者自立相談窓口(福岡県筑紫総合庁舎1階)
■相談対応 訪問相談、来所相談(要事前連絡)、電話・メールによる相談

国民年金だより

20歳になったら国民年金

国民年金は、年をとったときやいざというときの生活を、現役世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

●国民年金のポイント

- ▼将来の大きな支えに
国民年金は20歳以上60歳未満の人の加入が義務づけられています。国が責任をもって運営するため、安定して、年金の給付は生涯にわたって保障されます。
- ▼老後のためだけではない
国民年金は、年をとったときの老齢年金のほか、障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。また、遺族年金は加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族(「子のある配偶者」や「子」)が受け取れます。

●「免除・納付猶予制度」

収入の減少や失業等により、国民年金保険料を納められない場合があります。しかし、保険料を未納のままにしておくと、「将来の年金(老齢年金)」や「障害基礎年金」「遺族基礎年金」を受け取る(受け取れ)ません。

- ▼「保険料免除制度」
所得が少なく、本人や世帯主などの前年所得が一定額以下や失業した場合などに、国民年金保険料の納付が免除される制度です。
- ☎ 直方年金事務所 0949・22・0891

●留意事項

○借受人らの償還の意思や償還能力に応じて、貸付が可能かどうかを決定します。
○申請時には、借受人や連帯借受人などと必ず面接を行っています。



福岡県若者自立相談窓口(若まど)

福岡県若者自立相談窓口(若まど)
☎ 092・710・0544

母子父子寡婦福祉資金貸付

ひとり親家庭の生活資金、修学資金等を支援するため、母子家庭のお母さんや、父子家庭のお父さん、寡婦の方の生活安定とその家庭の子ども福祉のため、無利子または低利子で各種資金を貸し付けます。



またはインターネットで「福岡県 ひとり親 貸付」と検索下さい
☎ 福岡県田川保健福祉事務所 42・9315

【大任町社会福祉協議会 事業フトリポート】

大任町社会福祉協議会 ☎63・4828

「みんな違って、それがいい」

多様性 ～認め合って、わかり合って、支えあって～
障がい者理解・啓発事業



町内の小中学校の子どもたちを対象に、「障がい者への理解を深め、人の多様性を認め、理解し、協力していく」ことを目的に車椅子・白杖・高齢者疑似体験やブラインドサッカーが行われました。その様子を紹介します。



▲一人が目隠しをつけ白杖を使い、もう一人が介助をしました。



▲一人が全身に重りや視覚・聴覚の制限をつけ、もう一人が介助をしました。



▲一人が車椅子に乗り、もう一人が車椅子の操舵をしました。

大任中学校 11月12日開催
車椅子・白杖・高齢者疑似体験



▲芝生のところで車椅子を押して、アスファルトとの違いを体験しました。



▲点字ブロックが無いところで、段差を超える体験をしていました。



▲実際の階段や手すりを使って、体験をしました。

大任小学校 11月17日開催
車椅子・白杖・高齢者疑似体験



▲腕を伸ばして方向の確認をするなど、それぞれ色々な工夫をしていました。



▲一人が目隠しをし、もう一人がコーンの方向を口で説明するのを聞きながらボールを当てていました。

今任小学校 11月29日開催
ブラインドサッカー

新型コロナウイルス対策関係情報



1回あたり
2万円を助成

高齢者および基礎疾患があるみなさんへ

65歳以上の高齢者などを対象にPCR検査費用を助成します

全国的に新型コロナウイルスの感染が続いている状況にあることから、無症状で検査を希望する高齢者および基礎疾患がある町民を対象に、PCR検査費用を助成します。

●**実施期間** 令和4年3月31日(木)まで

※日・祝日を除く診療日

●**対象** 町内に住所を有する①または②に該当する人で、感染者の濃厚接触者など行政検査（医師の判断を含む）の対象とならない無症状の人

- ① 65歳以上の高齢者
- ② 65歳未満で基礎疾患（慢性閉塞性肺疾患、慢性腎臓病、糖尿病、高血圧、心血管疾患など）がある人

●**助成額** 検査1回あたり **20,000円**を助成

※1人あたりの検査回数の上限は年に2回まで

検査費用総額
26,500円

●**自己負担額** **6,500円**

●**申し込み方法** 住民課 衛生係に電話し、来所して申し込む

※詳しくはお問い合わせください

※検査を実施している医療機関は、申し込みのときにお知らせします

●**問い合わせ** 住民課 衛生係 ☎63・3003





大任小学校5年 丹村 莉桜
「私がかげえのない友達」



今任小学校5年 永田 太郎
「新がたコロナウイルスについて」



大任中学校1年 小谷川 瑠輝
「ありがとうに込められた意味」



大任中学校2年 伊藤りのあ
「平和な世の中にするために」

大任町代表に決定

届け！ 私たちの声

12.4 (土)

12月4日、レインボーホールで大任町青少年育成町民会議が主催する「第34回大任町少年の主張大会」が行われました。

この大会は、町内の小中学生が日ごろ感じていることを声に出して表現することで、自らの生き方について考え、また青少年健全育成への理解と関心を深めることを目的としています。

児童・生徒たちは、「友達」や「平和への思い」、「将来の夢」や「新型コロナウイルス感染症」などについて堂々と発表し、参加者の心に届けました。

今回の少年の主張大会では、大任中学校2年の伊藤りのあさんが最優秀賞を受賞し、2月19日(土)に田川青少年文化ホール(田川市)で開催される「少年の主張田川地区大会」で大任町代表として発表します。



大任小学校6年 丹村 梨愛
「みんなで協力して、水を大切に作る学校へ」



今任小学校6年 鈴木 心愛
「私が目指すもの」



大任中学校1年 小坪 啓樹
「あきらめない心」



大任中学校2年 小坪 杏也佳
「言葉の力」

作ろう！マイナンバーカード



現在、大任町のマイナンバーカード交付率は29.60%(令和3年12月1日時点)となっており、全国的にも低い数値となっています。

そこで、今年度においても、マイナンバーカード交付率を50%に引き上げることを目標としています。

マイナンバーカードは、身分証として使えるだけでなく、行政手続きの際に必要な書類を省略できます。また、健康保険証の利用申込がはじまっており、早ければ令和8年には運転免許証との一体化も予定されています。これを機に、みなさんの生活を便利にする「マイナンバーカード」を作ってみませんか？

【住民課 戸籍係の窓口でカードの申請ができます】

住民課 戸籍係では、マイナンバーカードを申請する際に必要となる顔写真を無料で撮影し、申請の補助を行っています。

また、役場でマイナンバーカードを申請していただいた方に限り、「本人限定受取郵便(書留)」にて、マイナンバーカードをご自宅にお送りします。

申請の際に必要なもの等については、お問い合わせください。

問 住民課 戸籍係 ☎63・3003

マイナンバーカードが 時間外・休日でも受け取れます

マイナンバーカードの予約制による時間外交付窓口を下記のとおり開設します。

■ 開設時間

平日時間外：19時まで(土日祝除く) ※前日17時までに要予約
1月23日(日)：9時から12時まで ※1月21日(金)17時までに要予約

■ 対象者

仕事や学業などで開庁時間内に来庁できない人

■ 利用できる手続き

マイナンバーカードの交付および更新のみ
※マイナンバーカード申請書の発行はできません
※各種証明書の交付や住民異動などの手続きは行いませんので、ご注意ください
予約時間等詳細についてはお問い合わせください

問 住民課 戸籍係 ☎63・3003



▼自然栽培でハーブや季節の野菜などを作られています。



ゆうすけ
石田 雄輔さん (安永)

自然によりそった生活がしたい

今回のクローズアップは11月30日に地域おこし協力隊を卒業された石田雄輔さんです。石田さんは、平成30年11月より福岡市から移住され、大任町地域おこし協力隊に就任されました。地域おこし協力隊として、小さな農業をしながら、民泊やカフェなど、新たな観光・お出かけスポットを創出するモデルとなる活動に取り組まれてきました。卒業後も引き続き大任町に居住し、活動されます。

地域おこし協力隊の活動について聞くと「地域おこし協力隊の着任が決まり、実際に大任町へ引っ越してきて活動をしてきましたが、その活動の中で出会う皆さんが親切で、優しく、温かい人たちがばかりで、本当に大任町に来てよかったなと思いました。僕の活動には『農業を通じて食の大切さを伝えたい』『農業をしたことが無い人に農業を身近に感じてもらいたい』の二つの柱があります。日本では食事の時に『いただきます』『ごちそうさま』と食を大切にすることがあります。しかし色々なことがどんどん便利になるなかで、自分が食べているものがどうやって出来ているかが分からない人が増えてきています。全ての食べ物、育てる人や加工している人の努力により作られていることを忘れてはいけないし、その人達への敬意を忘れてはいけないと思います。このことを忘れていくことにより『いただきます』『ごちそうさま』に込められた思いが薄れて『食を大切にすること』が出来なくなって欲しくないという思いからこの活動をしています」と話してくれました。

今後について聞くと「今は農業体験や農業セミナーなどを行っています。さらに農家民泊やオーガニック貸農園なども来年春オープンを目指し準備しています」と話してくれました。

クローズ・アップ
Close-up!
—元大任町地域おこし協力隊—

1月生まれ お誕生日おめでとう



ときのこはる
崎野 心春ちゃん 3歳
H31年1月4日生まれ
成光・女の子



あおくら ののが
大倉 希々華ちゃん 1歳
R3年1月20日生まれ
幸神町・女の子

2月生まれを募集

2月に誕生日を迎える3歳までのお子さんの写真を募集します。次回の締め切りは**1月14日**です。

☎総務企画財政課 広報係 ☎63・3000

教育通信 今任小学校

初年度報告会を頑張りました!!

大任町の小・中学校では今年度より3年間、福岡県教育委員会から「福岡県重点課題研究指定・委嘱」を受けています。研究課題は、「確かな学力を育むための一人一台端末の効果的活用」についてです。11月9日(火)には、県内各地から80名近くの先生方にご参加いただいて、研究成果の中間発表である「初年度報告会」を行いました。発表では、15分間の今任タイム「タブレット端末での文字入力練習やドリル学習」と「音楽、算数、国語、総合、道徳」等の教科・領域での授業の様子を、ご覧いただきました。



【今任タイム：ドリルパーク】



【授業：班での意見交流】

授業参観後は低学年・中学年・高学年の3つの部会に分かれて授業についての研究協議も行いました。協議では、「授業でICT機器が効果的に活用されているのか。児童の情報活用能力向上のために必要なことはどんなことか。」等の話し合いを行いました。また、協議会では本校の取組の成果と課題も明らかになりました。課題克服に向けての取組を推進し、児童の学力向上を図りたいと思います。タブレットやスマートフォンを使っての誹謗中傷や心ない書き込みが社会問題となっています。今任小学校では、未然防止のため情報機器の正しい使い方について、人権教育や情報モラル教育の視点でしっかりと教育をしていきたいと思っています。



【協議会の様子】

☎教育課 学校教育係 ☎63・3110

図書室だより ☎ OTOレインボーホール ☎ 63・4832

1月の休室日

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

○の日は休室日です。

●開室時間 9時～17時

※休室日を変更する場合があります。

●貸し出し 合計/10点

※CDとDVD(ビデオ)は1点ずつ

※そのほか、多数入庫しています

※リクエストも受け付けています



一般書

- とにもかくにもごはん 小野寺 史宜 著
- 春淡し 佐伯 泰英 著
- 散歩で見つける薬草図鑑 指田 豊 監
- あるがままの自分に正直に生きよ山下清 山下 浩 監

CD

- 寺内タケシエレキ天国ベスト 寺内 タケシ
- B E B R A V E 清塚 信也

児童書

- こたつうし かわまた ねね 作
- いちにちだじゃれ ふうべ あきひろ さく
- ふしぎ駄菓子屋 銭天堂16 廣嶋 玲子 作

DVD

- はたらく細胞1 吉田 隆彦 作画監
- 461個のおべんとう 兼重 淳 監
- きつと、またあえる ニテーシュ・ティワーリー

地域ぐるみの「つながり」「きずな」を築く

【社協だより】 ☎大任町社会福祉協議会 ☎63・4828

共同募金へのご協力ありがとうございます

赤い羽根共同募金

10月より赤い羽根共同募金運動が始まりました。皆さんからのご寄付誠にありがとうございます。お寄せいただいた皆さんからの募金は「みんなが暮らしやすい大任町をつくる」ために使わせていただきます。10月1日から12月上旬までの合計金額は、**740,672**円になり目標額574,400円を超えることができました。これも皆さんのご協力の賜物だと感謝申し上げます。12月中旬から12月末までのご報告は2月号に掲載します。また、「自動販売機による募金」は、設置するだけで社会貢献ができるとても簡単な方法でもあります。大任町の企業の皆さんや住民の皆さんのなかで、御検討いただける方がおられましたら事務局までお問い合わせください。



▲赤い羽根募金自動販売機 大任町役場設置分



新型コロナウイルスに関連した感染症対策に関する対応について

町内施設等の対応について

緊急事態宣言が解除されたことに伴い、令和3年10月1日から通常通り利用を再開しています。施設に入られる際は、マスクの着用や咳エチケット、「三密」を避けるなど感染対策をしてください。また感染拡大防止のため名簿に氏名、連絡先、入退室時間を記載いただきます。(12月17日時点)

○大任町役場コミュニティセンター

☎ 総務企画財政課 総務係
☎ 63・3000

○大任町公民館

○B&G 海洋センター体育館

○上屋付多目的広場

○町民野球場

○自然の森キャンプ場

○町民グラウンド

○学校施設 (体育館・武道場)

○サポテンハウス

○ふるさと館おおう

☎ 大任町教育委員会 教育課 社会教育係
☎ 63・3110

○島台隣保館

○今任町民会館

☎ 福祉課 福祉係 ☎ 63・3004

○子育て支援センター

☎ 大任町社会福祉協議会
☎ 63・4828

○OTOレインボーホール (ホール・図書室)

☎ OTOレインボーホール
☎ 63・4832

イベントの中止・延期について

下記のイベントは、中止します。(12月17日時点)

○第32回花としじみの里おおうマラソン

※今後の状況により、変更がありましたら大任町ホームページに掲載します。

☎ 大任町新型コロナウイルス感染症対策本部
☎ 63-3000

☆まちのイベント☆

1/9
日
開催

誓いを新たに!羽ばたけ若人たち

令和3年度 大任町成人式

町では新成人の二十歳の門出を祝って、下記のとおり成人式を開催します。

■とき 令和4年1月9日(日) 受付:13時30分 開式:14時

■ところ レインボーホール

■対象者 平成13年4月2日~平成14年4月1日生まれの人

※町内在住の方には、12月に案内状を送付しています。また、他市町村に転出している方でも出席できますので、ご連絡ください

※今後の新型コロナウイルス感染症拡大状況により、変更や中止、従来とは異なる式典内容等を行う場合がありますので、ご了承ください

【令和4年度(2022年度)以降の成人式について】

民法の改正により、令和4年4月1日から成年年齢が18歳に引き下げられますが、令和4年度以降も大任町では以下の理由から、現行どおり20歳になる方を対象に実施いたします。また、名称については「成人式」から「二十歳のつどい」に変更します。

●18歳の多くが高校3年生であり、受験勉強や就職活動などの進路にかかわる大事な時期にあたるため。

●成年年齢は18歳に引き下げられるものの、飲酒や喫煙等の一部の権利は20歳のまま維持されるため。

☎ 教育課 社会教育係 ☎ 63・3110

人の動き

(令和3年11月末現在)

	65歳未満	65歳以上	計
男	1,622人 (+1)	778人 (+2)	2,400人 (+3)
女	1,645人 (-2)	1,167人 (+3)	2,812人 (+1)
計	3,267人 (-1)	1,945人 (+5)	5,212人 (+4)
世帯数			2,616世帯(+8)

※数字は住民基本台帳から。()内は前月比

◆今月の表紙は、毎年恒例道の駅おおう桜街道の巨大門松です。詳細は13ページをご覧ください



★編集室
◆新年明けましておめでとうございます。昨年は取材などで大変お世話になりました。皆さまのご協力のおかげで、広報を作ることが出来ました。今年もお世話になることと思っておりますが、宜しくお願いします(洗)

1月行事予定表

睦月

日	月	火	水	木	金	土
場所 【集会室】 →役場住民集会室 【視聴覚】 →役場視聴覚室 【多目的】 →役場多目的ホール 【公民館】 →大任町公民館	27	28 官公庁仕事納め 役場仕事納め	29	30	31	1 元日
2	3	4 役場仕事始め	5 心配ごと相談 (人権・行政相談あり) 【視聴覚10時~12時】	6	7	8
9 成人式 【レインボーホール】 受付:13時30分 開式:14時 ※詳細は左ページ「まちのイベント」欄	10 成人の日	11 ふれあい弁当 (配食見守りサービス) 3校始業式	12 心配ごと相談 【視聴覚10時~12時】 3校給食開始 おおう未来塾 3学期開始	13 2か月児 親子家庭訪問 (対象者個別通知) 【対象者自宅】 ※要予約 ふれあい弁当 (配食見守りサービス)	14	15 総合健診 【役場8時30分~】 ※予約者のみ
16 総合健診 【役場8時30分~】 ※予約者のみ	17 子育て相談 (対象者個別通知) 【集会室9時30分~ 16時30分】 ※要予約	18 ふれあい弁当 (配食見守りサービス)	19 心配ごと相談 【視聴覚10時~12時】 乳児健診 (4・7・12ヵ月児 対象者個別通知) 【集会室13時30分~ 14時30分】	20 ふれあい弁当 (配食見守りサービス)	21	22
23	24	25 ふれあい弁当 (配食見守りサービス)	26 心配ごと相談 女性民生委員が対応 【視聴覚10時~12時】	27 ふれあい弁当 (配食見守りサービス)	28	29
30	31	大任中新1年生 入学説明会	1月31日 町県民税 第4期納期限	1月31日 国民健康保険税 後期高齢者医療保険料 第7期納期限	1月31日 イルミネーション 1月末まで	

田川警察署からのお知らせ

【110番通報の適切な利用促進】

◆緊急時 あわてず あせらず 110番
~110番は緊急電話 相談ごとは#9110~

110番は事件事故の緊急通報専用電話です!
緊急の対応を要さない相談・要望などの110番は、1分1秒を争う緊急の事件・事故への対応を遅らせる原因となります。

警察に対する緊急の対応を要さない相談・要望などは、#9110(ダイヤル回線は092・641・9110)または田川警察署(42・0110)へお願いします。



■防犯・交通の問い合わせ
田川警察署 ☎42・0110

交通事故発生状況(11月中)

- 物件事故 14件 (99件)
 - 人身事故 2件 (28件)
 - 死亡者数 0件 (0件)
 - 負傷者数 2件 (49件)
- ()内は令和3年の累計





大任町地域子育て支援センター すまいる



新年おめでとうございます
本年もよろしくお願いいたします
みなさんのお正月話を楽しみにお待ちしております

開放サロン 10時から16時まで
0歳から未就学児の子とその保護者がゆっくりと過ごすことができる日☆多
おむつ・ミルクのお湯等もあります

にこにこDay 13時30分から1時間程度
親子で遊ぼう！もの作り&絵本の読み聞かせ
普段お家ではできない親子遊びを準備しています

さくらDay 10時30分から約1時間程度
ベビーマッサージ！生後1か月児からの赤ちゃんをマッサージして保護者の疲れを吹き飛ばし癒しの時間をみなさんと楽しめます

出張育児相談 13時30分から約2時間程度
役場主催の乳児健診時に当センター職員が育児相談を行っています。ブックスタート(絵本2冊プレゼント)も実施しています

当センターは、消毒作業のため予約をお願いしています。また、各講座のご参加リモートで対応することができます。リモート希望の方は、事前にご予約をお願いします。

2月2日(水)
10時30分から1時間半
季節のイベント「みんなで鬼退治！」を行います
最後に鬼がやってくるのでみなさんと一緒に鬼退治をしましょう
場所：大任町大任事3090番地 老人福祉センター内キッズルーム
定員：10組
締切：1月26日(水)17時まで



2月20日(日)
10時30分から1時間半
子育てイベント熊丸みつ子先生による「ふれあい親子遊び」を行います
場所：大任町大任事3090番地 総合福祉センター内 OTOLインポーホール
定員：10組
締切：2月16日(水)17時まで

R4年 大任町地域子育て支援センターすまいる 1月行事予定

日	月	火	水	木	金	土
1						1 1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24/31	25	26	27	28	29

開館時間 10:00~16:00
子育て相談 10:00~16:00
場所：レインボーホール
休館日：■ 連絡先：090-7170-4742

新型コロナウイルス感染拡大対策として
検温実施・手指消毒・簡単な健康チェック等を入館時をお願いしています。職員による対策も徹底していますので、安心して利用できます。

2 / 2 イベント締切

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、10月より子育て支援センターを利用の際は、必ず電話予約をお願いします。